

# 厚岸町海事記念館



## 通信

2008.10.

## No.9

### 「海の作品展」を開催しました!!

かいじきねんかんこうれい 海事記念館恒例の「海の作品展」が、今年も9月13日(土)から9月28日(日)の間、開催され、町内の小学生が作った141点の作品が展示されました。どれも力作揃いで、目を見張るものばかりでした。

「海の作品展」は、海にちなんだ絵画、工作などを展示するもので、町内の小学生が夏休み中に作ったものや町民のみなさんが応募したものを展示します。今年、出品できなかった人は、ぜひ、来年、応募してみてくださいはいかがでしょうか。



「海の作品展」展示風景



### 〈お知らせ〉「海と船の巡回展」開催中!!

10月26日(日)まで、海事記念館1階ホールで、海事記念館と船の科学館(東京)の共催で「海と船の巡回展」を開催しています。内容は、ウミガメのオス・メスの性別が決まる原因を学習する「ウミガメスマートボール」や海の生き物の泳ぎにまつわる話を紹介した「泳ぎの回転船」、魚とウンチと海との関係を探る「海のトイレ」など、その他、いくつもの展示アイテムが勢揃い! 海事記念館に「来て! 見て! 触って!」学んでみよう!!

入館料: 通常の入館料のみでご覧いただけます  
(大人210円、高校生以下無料)



写真は、「海のトイレ」

## 厚岸の歴史を伝える資料が町外で展示されました

この夏、厚岸町の資料が相次いで展示公開されました。

釧路市の春採湖の高台にある釧路市立博物館では、7月12日(土)から8月17日(日)の間、特別展「道東のクジラ」展が開催されました。会場には、クロミンククジラやイワシクジラ、シロナガスクジラ、セミクジラなどヒゲクジラ類のヒゲやツチクジラやシャチ、イシイルカの頭骨といった貴重な実物資料や豊富な写真パネルが展示され、クジラの生態やクジラ類が出土した遺跡、道東地域の捕鯨の歴史などが紹介されました。海事記念館からは、捕鯨砲に装填する銃や鯨肉解体用の包丁、鯨を捕るキャッチャーボートの模型などの所蔵資料が貸出され、会場に展示されました。また、大洋漁業(株)厚岸事業所で働いていた人が撮影した鯨解体風景の写真や天保15年(1844)10月26日にアッケシ台場沖に現れたフランス船の船員の図(いずれも町内在住の個人所蔵資料)なども展示され、見学者の関心を引きつけていました。

また、白老町にある仙台藩白老元陣屋資料館では、7月19日(土)から8月17日(日)にかけて特別展「北海道鳥瞰図の世界」が開催されました。「鳥瞰図」とは、空高く、高い所から見おろしたような風景図・地図のことをいいます。この鳥瞰図絵師として名を馳せ、「大正のひろしげ」と自称したのが吉田初三郎氏(1884~1955年)で、同展ではこの吉田氏作成の鳥瞰図150点が展示されました。そのうち、厚岸町鳥瞰図(厚岸町役場所蔵)、そして、厚岸町の鳥瞰図が印刷されたパンフレット(個人所蔵)の2点が、厚岸町関係の資料として展示されました。



展示風景(釧路市立博物館)



「フランス船員の図」



展示風景(仙台藩白老元陣屋資料館) 「厚岸町鳥瞰図」



## 【お知らせ】文化の日に海事記念館などを無料開放しま～す!!

11月3日(月)「文化の日」は、海事記念館、郷土館、太田屯田開拓記念館の3館を、無料開放します。この機会に厚岸の歴史に触れてみませんか。

また、当日は海事記念館プラネタリウム室でも通常通りプラネタリウムを投影しますので(投影時間11:00~、13:30~、15:30~)、ぜひご覧下さい。

## 博物館実習を終えて

9月3日(水)から12日(金)の約2週間にわたって、北海道教育大学釧路校の4年生2名に海事記念館で博物館の仕事<sup>しごと</sup>を体験<sup>たいけん</sup>してもらいました。限<sup>かぎ</sup>られた時間でしたが、博物館の運<sup>うんえい</sup>営や文化財業務<sup>ぶんかさいぎょうむ</sup>、学芸員<sup>がくげいいん</sup>の仕事について、何かを感じ取ってくれたらうれしいのですが。



文化財の紹介地図の作成

「海の作品展」展示作業

### 博物館実習生の声

9月3日から12日まで、厚岸町海事記念館で博物館実習をさせていただきました。

実習の間、多くの厚岸の名所を案内していただいた。自分自身、観光で来た時には見ることができなかった場所、知らなかったことを、詳しく説明していただきながら見学することができ、とても勉強になった。これをふまえ、私たち実習生で、来観者に厚岸をよく知ってもらえるように、文化財マップ作りを行った。海事記念館の他、厚岸本の森情報館などで調べものをしたりしながら、私たちなりに頑張った。来館者に活用していただければ幸いである。

実習の後半には小学生のみなさんが作った海の作品の展示作業を行った。みんなの作品がよく見えるように頑張ったので、ぜひ見ていただければと思っている。

その他にも、発掘調査で出土した骨や土器、貝殻の洗浄作業という、なかなかできない作業も体験することができた。

毎日がとても楽しく、勉強することもたくさんあり、一日がとても早く過ぎていった。厚岸のこともよく知ることができて、とても身近に感じることができるようになった。

末筆ではありますが、海事記念館で実習できてよかったです。ありがとうございました。(北海道教育大学釧路校4年岡田真実)

8日間という短い期間だったが、厚岸町海事記念館では、様々なことを勉強させていただいた。さらに、普段ではできないことも経験することができた。

博物館には、自分の予想しなかった仕事がたくさん

あった。私がそれまで思っていた仕事は館内での研究や資料の保管・管理、展示の仕方だと思っていた。しかし、他にも運営や発掘作業、文化財のパトロールなど意外にも外にできる仕事が多かった。

これらの文化財を見学し、自分たちで文化財について説明した地図を作った。誰のために作るのか、どのような形のものを作るのかに注意して作成した。私たちは、博物館の来観者や子供向けのマップを作ることにした。そのために地図は見やすく、わかりやすくすることに注意し、説明文も難しい言葉はわかりやすくするようにした。道順も、自分たちが実際に行ってみて行きやすいか、わかりやすく書いているかに注意しながら制作した。

「海の作品展」の展示作業も行った。この展示も、子供の目線になって、子供が見やすいよう、展示するように注意した。

発掘作業で出土した遺物の洗浄や国指定重要文化財「正行寺本堂」に関する文書資料の写真撮影などの貴重な体験もすることができた。

実習を通して厚岸の文化財を知り、博物館の管理・運営について学んだ。文化財については、博物館や文化財系だけではなく、地域の人たちも一緒になって守っていることに驚いた。博物館に展示されているものも、地域の人々から提供されたものが多い。地域の人々の協力があるから、たくさんの文化財が今日まで守られてきているのだと思った。そして、これからもそうあるべきだと思う。

実習に来て初めて、地域のことや文化財のことを知り、それらの大切さや地域の人々の温かさを知ることができた。(北海道教育大学釧路校4年田端千穂)

## 文化財係 アクケシソウ栽培日記

げんざい ちゅうじゆん  
現在(9月中旬)の港町のアクケシソウ栽培地がどうなっているかというところ、きょういくいんかい しよくいん ざっそう  
教育委員会各課職員の仕事により雑草駆除を終え、天気の間をみて厚岸湖の水をポンプで汲み上げている状況です。まだ青い部分が多く残りますが、すでに赤く色づき始めました。10月初旬から中旬にかけて真っ赤な絨毯を見ることができると思いますので、ぜひご覧下さい。



栽培地の除草作業

北海道立厚岸少年自然の家(ネイパル厚岸)主催事業「エコランド2008『エコだべさ』」で、港町の栽培地でアクケシソウの学習会が開かれました。当日は、天候もよく、青空の下、参加者は、アクケシソウの生態や栽培の取り組みについて、熊崎文化財係長の説明を聞きました。

### 〈今後の主な行事予定〉

#### 【文化財係】ふるさと教室

日時：平成20年10月11日(土)  
午前9時から12時

集合場所：厚岸町海事記念館  
内容：お供山～郷土館～史跡国泰寺跡～厚岸樹木園を見学する予定です。

申込締切：10月9日(木)まで  
申込・問い合わせ：海事記念館文化財係

#### 【海事】秋のほしぞら教室

日時：平成20年10月21日(火)  
午後7時から7時45分

場所：太田小学校グラウンド  
申込・問い合わせ：海事記念館管理係

#### 【文化財係】正行寺本堂修復記念パネル展

日時：平成20年11月7日(金)  
～16日(日)

場所：厚岸町海事記念館  
なお、会期中の11月8日(土)午前10:00より、講演会及び現地説明会を開催予定。  
・講演会場：厚岸本の森情報館  
・講師：朝日正芳氏(正行寺前住職)  
比嘉健氏(文化財建造物保存技術協会)

申込・問い合わせ：海事記念館文化財係

#### 【文化財係】古文書教室

日時：平成20年10月25日(土)  
午前10時から12時

場所：厚岸町海事記念館1階会議室  
講師：佐藤宥紹氏(釧路短期大学教授)  
定員：30名

申込締切：10月19日(日)まで  
申込・問い合わせ：海事記念館文化財係

### 編集後記

博物館実習で、学生に博物館や学芸員の仕事について、指導する立場になって、自分のいたるなさを痛感しました。終わってみると、反省ばかりが残る2週間。学生よりも自分が一番勉強になったのかもしれない。(車塚)

詳細等については、海事記念館管理係及び文化財係までご連絡下さい。なお、都合により日程等、変更の場合がありますのでご了承下さい。

「厚岸町海事記念館通信」第9号 2008.10.発行  
【編集・発行】  
厚岸町海事記念館  
〒088-1151 北海道厚岸郡厚岸町真栄3丁目4番地  
Tel/Fax (0153)52-4040

